

やさしい野菜づくり

ブロッコリー

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋冬どり							●	○	-----	-----	-----	-----
												(早生) (中生)

●種まき ○植えつけ ※収穫

育て方のポイント

定植時生育適温 20℃ 花蕾生育適温 15~18℃
以降生育適温 18~20℃

- ①畑の準備
- 植えつけ予定の一週間前に、畑前面に苦土石灰を散布し、深く耕す
 - 堆肥と基肥を施し、畝作りをする
- ②種まき・植えつけ
- 種まきは1穴3粒とし、種子が見えない程度に(約2~3mm)に覆土する
 - 植えつけの間隔は40cmにする
 - 深植えとならない様に注意をする
 - 植えつけ前日、苗に充分灌水する
 - ホリ跡2寸跡で、本葉3~4枚の時定植し、3寸跡なら4~5枚で定植する
- ③管理
- 暑い時期の定植の為、灌水不足に注意する
 - 定植して35~40日頃から葉の散が増えてくる、その時に肥料を効かせるようにする

ワンポイント

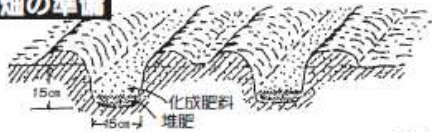
- ヨトウムシ・コナガなど葉を食害する害虫が多い為薬剤散布を心がける
- 肥料を切らすと花蕾の小さい物になるので、肥切れを起こさないようにする
- 吸肥力が強い為、茎の中心部が空洞になる事があるが、品質には問題はない
- ネコフ病的発生回避の為、CR品種の栽培が良い

施肥例(1㎡あたり)

肥料・堆肥	基肥	追肥			備考
		①	②	③	
苦土有機化成特A801	200g				
鶏糞	300g				
苦土石灰	120g				
コンポストエース	3kg	40g	40g		

※第1回は定植後、2週間目、2回目は約1ヵ月後に施用する

畑の準備



前作を早めに片づけ石灰を散布して、20~30cmの深さによく耕す!



植えつけ



早生種は狭く、晩生種は広く!

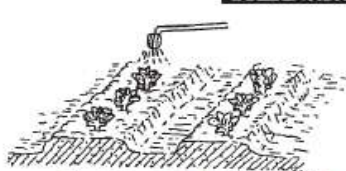
追肥・土寄せ

第1回は株のまわりに



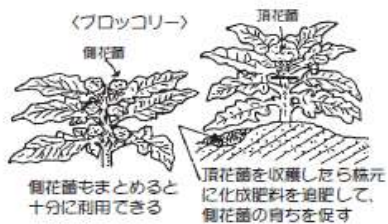
第2回は、畝間に生育中の追肥・土寄せをする

病害虫防除



ヨトウムシ・コナガ・アオムシなどが大敵

管理・収穫



側花蕾もまとめると十分に利用できる